



日本国特許庁  
PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT

RECEIVED

JUN 1 2001

Technology Center 2100

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて  
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed  
with this Office.

出願年月日

Date of Application:

2000年 3月16日

出願番号

Application Number:

特願2000-073735

出願人

Applicant(s):

富士写真フイルム株式会社

RECEIVED

MAY 30 2001

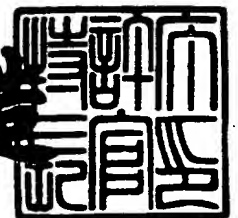
Technology Center 2600

CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

2000年10月 6日

特許庁長官  
Commissioner,  
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2000-3081929

【書類名】 特許願

【整理番号】 FF887069

【提出日】 平成12年 3月16日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G03C 3/00

【発明の名称】 レンズ付きフィルム及びプリント方法

【請求項の数】 10

【発明者】

    【住所又は居所】 神奈川県足柄上郡開成町宮台 7 9 8 番地 富士写真フイルム株式会社内

    【氏名】 金城 直人

【特許出願人】

    【識別番号】 000005201

    【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】

    【識別番号】 100080159

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 渡辺 望稔

    【電話番号】 3864-4498

【手数料の表示】

    【予納台帳番号】 006910

    【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

    【物件名】 明細書 1

    【物件名】 図面 1

    【物件名】 要約書 1

    【包括委任状番号】 9800463

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 レンズ付きフィルム及びプリント方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

レンズ付きフィルムに IC チップを設け、該レンズ付きフィルムとデータ送受信機能を有する所定のゲートとの間でデータの伝達を行い、

前記 IC チップで前記ゲートから所定の場所を示すゲート情報を受け、撮影コマ番号情報とともに該ゲート情報を前記 IC チップに記録し、

プリント処理時に、前記 IC チップに記録された情報に基づいて、各コマの撮影場所をゲート情報より割り出し、該各コマの撮影場所に対応した所定の画像または文書を、各撮影コマ画像に合成または裏プリントすることを特徴とするプリント方法。

【請求項 2】

レンズ付きフィルムに発信機能を有する IC チップを設け、該レンズ付きフィルムとデータ送受信機能を有する所定のゲートとの間でデータの伝達を行い、

前記ゲート側で、前記レンズ付きフィルム側の識別コードおよび撮影コマ番号情報を読み取り、該撮影コマ番号情報を所定の場所を示すゲート情報とともにセンターコンピュータで記録管理し、

プリント処理時に、前記識別コードに対応する前記記録管理情報に基づいて、各コマの撮影場所をゲート情報より割り出し、該各コマの撮影場所に対応した所定の画像または文書を、各撮影コマ画像に合成または裏プリントすることを特徴とするプリント方法。

【請求項 3】

フィルムのパトローネに IC チップを設け、該パトローネとデータ送受信機能を有する所定のゲートとの間でデータの伝達を行い、

前記 IC チップで前記ゲートから所定の場所を示すゲート情報を受け、撮影コマ番号情報とともに該ゲート情報を前記 IC チップに記録し、

プリント処理時に、前記 IC チップに記録された情報に基づいて、各コマの撮影場所をゲート情報より割り出し、該各コマの撮影場所に対応した所定の画像ま

たは文書を、各撮影コマ画像に合成または裏プリントすることを特徴とするプリント方法。

【請求項 4】

フィルムのパトローネに I C チップを設け、該パトローネを装填したカメラとデータ送受信機能を有する所定のゲートとの間で、データの伝達を行い、

前記カメラで、前記ゲートからの所定の場所を示すゲート情報を受け、該カメラより前記パトローネの I C チップに、撮影コマ番号情報とともに、該ゲート情報を記録し、

プリント処理時に、前記 I C チップに記録された情報に基づいて、各コマの撮影場所をゲート情報より割り出し、該各コマの撮影場所に対応した所定の画像または文書を、各撮影コマ画像に合成または裏プリントすることを特徴とするプリント方法。

【請求項 5】

フィルムのパトローネに発信機能を有する I C チップを設け、該パトローネとデータ送受信機能を有する所定のゲートとの間でデータの伝達を行い、

前記ゲート側で、前記パトローネ側の識別コードと撮影コマ番号情報を読み取り、該撮影コマ番号情報を各ゲートに関するゲート情報とともにセンターコンピュータで記録管理し、

プリント処理時に、前記識別コードに対応する前記記録管理情報に基づいて、各コマの撮影場所をゲート情報より割り出し、該各コマの撮影場所に対応した所定の画像または文書を、各撮影コマ画像に合成または裏プリントすることを特徴とするプリント方法。

【請求項 6】

前記ゲート情報は、所定の撮影場所を示す情報または、所定の撮影場所を示す情報および該所定の場所に対応した所定の画像または文書を含む情報である請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載のプリント方法。

【請求項 7】

前記同一のゲートに対応する撮影コマが複数ある場合に、各コマ毎に異なる前記撮影場所に対応した所定の画像または文書を割り当てるようにした請求項 1 乃

至 6 のいずれかに記載のプリント方法。

【請求項 8】

前記ゲート情報に、さらに、日時、時刻データを追加し、各プリントにその撮影日時または時間帯を記録するようにした請求項 1 乃至 7 のいずれかに記載のプリント方法。

【請求項 9】

前記同一のゲートに対応する撮影コマ毎にグループ分けし、特定の背景画像と合成して、インデックスプリントを作成するようにした請求項 1 乃至 8 のいずれかに記載のプリント方法。

【請求項 10】

撮影レンズとシャッタ機構を有するレンズ付きフィルムであって、

該レンズ付きフィルムの筐体内に、予め音声データを記録し、または所定のゲートから、該ゲートの場所に対応した所定の音声データを受信する、データ受信機能を有する IC チップと、前記 IC チップが記録している音声データ、または前記ゲートから受信した音声データを再生出力するスピーカと、を備え、

撮影コマ毎、または所定の操作毎に、前記音声データを再生出力することを特徴とするレンズ付きフィルム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、レンズ付きフィルムおよび、該レンズ付きフィルムに記録された撮影情報を利用してプリントを作成するプリント方法に関する。

【0002】

【従来の技術】

従来、簡易なシャッタ機構、フィルム巻き上げ機構等を設けた本体部に、製造時に予め写真フィルムを装填した簡易型のカメラとしてレンズ付きフィルムが開発され、販売されている。このようなレンズ付きフィルムのユニット本体（筐体）に時計部、制御部、ICメモリからなる撮影日時記憶部を設け、シャッタのリリース操作ごとにその時点での日時信号を IC メモリの撮影コマに対応した記憶

領域に記録して行き、撮影完了後のプリント時にICメモリに記録されている日時データを読み出して数字に変換し、画像とともに印画紙に焼き付けまたは印字するようにしたものが知られている。

#### 【0003】

例えば、特開平8-43956号公報には、レンズ付きフィルムで撮影情報を記憶して、その情報を再生し、ラボでのプリント作成に利用するようにしたものが開示されている。

また、特開平9-203956号公報には、カートリッジ本体またはカメラ本体にICメモリを組み込むとともに、前記ICメモリにカメラ本体の外部からアクセスするためのインターフェース端子を、カメラ本体の外側に露呈されるように設け、撮影時には撮影コマごとにカメラから得られる撮影データを前記ICメモリに記録するとともに、前記インターフェース端子を介してカメラ本体の外側から前記ICメモリに、所定のデータを記録するようにしたデータ記録機能付きカメラが開示されている。

#### 【0004】

##### 【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、前記従来のものはいずれも、例えば、レンズ付きフィルムにICメモリを付加したようなデータ記録機能付きカメラに、撮影情報を記録しておき、単にプリント処理に利用しようというものであり、例えば撮影場所に応じた特定キャラクタとの合成を行う等の娯楽性を向上させる機能についてはまったく考慮されていなかった。従って、遊園地における写真のように娯楽性が求められる場合には、顧客の要望に答えるという点で、まだ不十分であった。

本発明は、前記従来の問題に鑑みてなされたものであり、撮影場所に応じた特定キャラクタを合成し、娯楽性を向上させたプリントおよび撮影時の娯楽性を向上させたレンズ付きフィルムを顧客に提供することのできるレンズ付きフィルム及びプリント方法を提供することを課題とする。

#### 【0005】

##### 【課題を解決するための手段】

前記課題を解決するために、本発明の第1の態様は、レンズ付きフィルムにI

Cチップを設け、該レンズ付きフィルムとデータ送受信機能を有する所定のゲートとの間でデータの伝達を行い、前記ICチップで前記ゲートから所定の場所を示すゲート情報を受け、撮影コマ番号情報とともに該ゲート情報を前記ICチップに記録し、プリント処理時に、前記ICチップに記録された情報に基づいて、各コマの撮影場所をゲート情報より割り出し、該各コマの撮影場所に対応した所定の画像または文書を、各撮影コマ画像に合成または裏プリントすることを特徴とするプリント方法を提供する。

## 【0006】

また、同様に前記課題を解決するために、本発明の第2の態様は、レンズ付きフィルムに発信機能を有するICチップを設け、該レンズ付きフィルムとデータ送受信機能を有する所定のゲートとの間でデータの伝達を行い、前記ゲート側で、前記レンズ付きフィルム側の識別コードおよび撮影コマ番号情報を読み取り、該撮影コマ番号情報を所定の場所を示すゲート情報とともにセンターコンピュータで記録管理し、プリント処理時に、前記識別コードに対応する前記記録管理情報に基づいて、各コマの撮影場所をゲート情報より割り出し、該各コマの撮影場所に対応した所定の画像または文書を、各撮影コマ画像に合成または裏プリントすることを特徴とするプリント方法を提供する。

## 【0007】

また、同様に前記課題を解決するために、本発明の第3の態様は、フィルムのパトローネにICチップを設け、該パトローネとデータ送受信機能を有する所定のゲートとの間でデータの伝達を行い、前記ICチップで前記ゲートから所定の場所を示すゲート情報を受け、撮影コマ番号情報とともに該ゲート情報を前記ICチップに記録し、プリント処理時に、前記ICチップに記録された情報に基づいて、各コマの撮影場所をゲート情報より割り出し、該各コマの撮影場所に対応した所定の画像または文書を、各撮影コマ画像に合成または裏プリントすることを特徴とするプリント方法を提供する。

## 【0008】

また、同様に前記課題を解決するために、本発明の第4の態様は、フィルムのパトローネにICチップを設け、該パトローネを装填したカメラとデータ送受信

機能を有する所定のゲートとの間で、データの伝達を行い、前記カメラで、前記ゲートからの所定の場所を示すゲート情報を受け、該カメラより前記パトローネのＩＣチップに、撮影コマ番号情報とともに、該ゲート情報を記録し、プリント処理時に、前記ＩＣチップに記録された情報に基づいて、各コマの撮影場所をゲート情報より割り出し、該各コマの撮影場所に対応した所定の画像または文書を、各撮影コマ画像に合成または裏プリントすることを特徴とするプリント方法を提供する。

【0009】

また、同様に前記課題を解決するために、本発明の第５の態様は、フィルムのパトローネに発信機能を有するＩＣチップを設け、該パトローネとデータ送受信機能を有する所定のゲートとの間でデータの伝達を行い、前記ゲート側で、前記パトローネ側の識別コードと撮影コマ番号情報を読み取り、該撮影コマ番号情報を各ゲートに関するゲート情報とともにセンターコンピュータで記録管理し、プリント処理時に、前記識別コードに対応する前記記録管理情報に基づいて、各コマの撮影場所をゲート情報より割り出し、該各コマの撮影場所に対応した所定の画像または文書を、各撮影コマ画像に合成または裏プリントすることを特徴とするプリント方法を提供する。

【0010】

また、前記ゲート情報は、所定の撮影場所を示す情報または、所定の撮影場所を示す情報および該所定の場所に対応した所定の画像または文書を含む情報であることが好ましい。

【0011】

また、前記同一のゲートに対応する撮影コマが複数ある場合に、各コマ毎に異なる前記撮影場所に対応した所定の画像または文書を割り当てるようにしたことが好ましい。

【0012】

また、前記ゲート情報に、さらに、日時、時刻データを追加し、各プリントにその撮影日時または時間帯を記録するようにしたことが好ましい。

【0013】

さらに、前記同一のゲートに対応する撮影コマ毎にグループ分けし、特定の背景画像と合成して、インデックスプリントを作成するようにしたことが好ましい。

#### 【 0 0 1 4 】

また、同様に前記課題を解決するために、本発明の第 6 の態様は、撮影レンズとシャッタ機構を有するレンズ付きフィルムであって、該レンズ付きフィルムの筐体内に、予め音声データを記録し、または所定のゲートから、該ゲートの場所に対応した所定の音声データを受信する、データ受信機能を有する IC チップと、前記 IC チップが記録している音声データ、または前記ゲートから受信した音声データを再生出力するスピーカと、を備え、撮影コマ毎、または所定の操作毎に、前記音声データを再生出力することを特徴とするレンズ付きフィルムを提供する。

#### 【 0 0 1 5 】

##### 【発明の実施の形態】

以下、本発明のレンズ付きフィルム及びプリント方法について、添付の図面に示される好適実施形態を基に、詳細に説明する。

#### 【 0 0 1 6 】

本発明は、例えば、テーマパーク内において写真撮影をする場合に、撮影を行ったテーマ館や撮影場所に関連したキャラクターやアトラクション等の画像（参照画像）あるいはメッセージ（文書）をプリントに合成する等して、写真の娯楽性を高めようというものである。

図 1 は、本発明の第 1 実施形態に係るプリント方法を実施するためのシステムの一例を示す説明図である。図 1 において、符号 1 0 は、レンズ付きフィルムであり、その筐体内に、IC チップ 1 2 が設けられている。IC チップ 1 2 は、電源を備え、簡単な処理を行うとともに、発信機能を有し、データ交信を行うことが可能である。一方、テーマパーク内の各テーマ館あるいはテーマエリアの入り口ごとに、ゲート 2 0 が設けられ、顧客が持っているレンズ付きフィルム 1 0 の IC チップ 1 2 とデータの交信が行えるようになっている。

#### 【 0 0 1 7 】

レンズ付きフィルム10を携帯した顧客が、あるテーマパークに入園して、園内を移動し、園内の各テーマ館あるいはテーマエリアごとの入り口に設けられたゲート20を通過する際、顧客が持っているレンズ付きフィルム10の筐体をゲート20にかざすようにすると、ゲート20からレンズ付きフィルム10のICチップ12側に、ゲート関連情報が転送される。このゲート関連情報は、ゲート識別データ、日時・時刻データ等を含むものである。ゲート20からゲート関連情報を受けたレンズ付きフィルム10側では、このゲート関連情報をその時点の撮影コマ番号と関連付けてICチップ12に記録する。ゲート識別データからゲートの場所がわかり、このゲートに関連づけられたコマがどこで撮影されたものかわかる。

#### 【0018】

これにより、顧客が1つのゲートを通過してから次のゲートを通過するまでの間において撮影されるコマに対しては、同一のゲート識別情報が付され、同一のテーマ館あるいは同一のテーマエリアにおいて撮影されたコマであることがわかる。

なお、ゲート20は、このように1つのテーマエリア等の入り口にのみ設けられるばかりでなく、そのエリア内の一定の撮影ポイントにも設けて、そのポイントにおいて撮影したコマであることが識別できるようにすると、より一層きめ細かなサービスを付加することが可能となり、一層娯楽性が増す。

#### 【0019】

撮影後、顧客がテーマパーク内でプリント注文を出すと、ラボではレンズ付きフィルム10のICチップ12に記録されたゲート関連情報等を読み取り、その情報に基づいて、そのコマに関連したキャラクタ画像（参照画像）やメッセージ（文書）等の特定の画像を、予めたくさんの参照画像や文書を記録したデータベースから読み出したり、あるいはインターネット等を介して取り入れて、その撮影コマ画像に合成して、娯楽性の高いプリントを作成する。このとき、前記特定の画像は、プリントの表面に合成して表示してもよいし、裏プリントするようになっていてもよい。表面に合成するか、裏プリントにするかは、顧客が任意に選択可能となっていることが好ましい。

## 【0020】

なお、各ゲートに対応する撮影コマの番号がわかるので、何コマから何コマまでは、ある同一のテーマ館にて撮影したものであることがわかる。このように同一ゲートに対応するコマが複数ある場合、コマ毎に異なる参照画像を合成することが可能である。

例えば、〇〇城、〇〇屋敷等に応じた物語の登場人物等のキャラクタを複数パターン予め用意しておき、その中から適宜異なるパターンのキャラクタの参照画像を選んで合成する。または、その物語あるいはテーマについての解説文書を合成してもよい。なお、これらの画像や文書は、プリント表面に合成するのではなく、裏プリントするようにしてもよい。

また、前記ゲート情報には、そのゲートを識別し撮影場所を示すゲート識別情報だけでなく、日時、時刻データをも含むようにしているため、プリントに撮影日時または撮影時間帯を記録することもできる。

さらに、どのコマはどのエリアで撮影したかが分かるので、顧客が持ち込んだ画像等を顧客の希望で合成するようにすることも可能である。

## 【0021】

また、ゲート識別情報から、顧客がテーマパーク内をどのような順序で歩いたかがわかるので、その通過経路およびその通過時刻を、テーマパーク全体を表すマップに記したプリントをサービスとして作成してもよい。このようにすることにより、後日写真を見直すときの楽しさが増し、写真の記録性、娯楽性が一層増すこととなる。また、このとき、インデックスプリント風にまとめるようにしてもよい。

また、同一ゲートに対応するコマ毎に撮影コマをグループ分けし、これらを特定の背景画像と合成してインデックスプリントを作成するようにしてもよい。

## 【0022】

次に、本発明の第2実施形態について説明する。

図2は、本発明の第2実施形態に係るプリント方法を実施するためのシステムの一例を表す説明図である。

## 【0023】

第2実施形態は、前記第1実施形態とは逆に、レンズ付きフィルム110に設けられたICチップ112側からその識別コードやコマ番号等のデータを発信するものである。ゲート120側では、このデータを読み出し、センターコンピュータ130側で識別コードごとに記録、集計する。

顧客がテーマパーク内で写真撮影を行い、ゲート120を通過する際にレンズ付きフィルム110をゲート120にかざすと、各ゲート120では、その都度、ICチップ112の発信するデータを受信する。そして、ゲート120では、前回通過したゲートで読み出したデータ以後の、レンズ付きフィルム110側からのデータを読み出し、前回通過したゲートから今回通過するゲートまでの間に撮影されたコマに対してゲート120のゲート識別情報等を付加して、センターコンピュータ130に該データを書き込んで行く。センターコンピュータ130側では、各顧客の識別コード毎に、各撮影コマ毎のデータを記録、集計し、後で顧客からプリント依頼があったときに、これらの情報を利用する。

#### 【0024】

プリント処理については、前記第1実施形態と同様である。

ただし、第2実施形態では、各コマの撮影に関する情報はセンターコンピュータ130側にあるため、各コマのプリント処理にあたって、センターコンピュータ130から、各識別コード毎およびコマ番号等の情報をもとに、各撮影コマのデータを読み出し、その情報に基づいて合成プリントを作成する。

#### 【0025】

なお、レンズ付きフィルム110にICチップ112を設けずに、バーコードをレンズ付きフィルム110の筐体に添付して、これを読み取ることによって同様の処理をすることができる。

すなわち、顧客が各ゲート通過時に、レンズ付きフィルム110に添付されたバーコードを読み取らせると、識別コード等の情報がセンターコンピュータ130に記録される。これにより、顧客のテーマパーク内の通過経路がわかり、第1実施形態におけるように、テーマパークのマップに通過経路等を記したプリントのサービスを行うことができる。但し、バーコードを読み取らせるだけではコマ番号はわからないため、各コマへの合成処理内容は第1実施形態より制限される

。しかし、通過したゲートの情報があるので、通過したテーマ館（テーマエリア）に関係のあるキャラクタをその通過順に適宜用いて合成することにより、ある程度の対応は可能である。

【0026】

次に、本発明の第3実施形態について説明する。

第3実施形態は、レンズ付きフィルムではなく、普通のカメラのフィルムのパトローネにICチップを設け、同様の効果をもたせるようにしたものである。

このとき、前記第1実施形態のように、ゲートからの情報をパトローネのICチップに記録して、プリント処理時にICチップからこの情報を読み出して、画像等の合成を行う場合と、前記第2実施形態のように、パトローネのICチップが発信したデータをゲート側で受信して、センターコンピュータで撮影情報を管理し、プリント処理時には、この管理情報に基づいて、画像の合成を行う場合とがある。

【0027】

また、ICチップにデータを記録する場合、ICチップ自身が記録機能を有している場合と、カメラがゲートからのデータを受信して、カメラがICチップにデータを記録する場合とがある。

ICチップを設けた場所がレンズ付きフィルムの筐体か、フィルムのパトローネかの違いの他は、前記第1あるいは第2実施形態と同様である。すなわち、ラボ店とやりとりをする撮影媒体にICチップを設けて、撮影情報を記録し、プリント処理時に用いるようにしたものである。

【0028】

なお、以上の各実施形態において、ICチップにデータを記録する場合に、記録されるゲート情報として、撮影場所を示すゲート識別情報のみでなく、プリント処理時に合成すべき画像データ等自体をも含めるようにしてもよい。

【0029】

また、以上の実施形態では、画像または文書（メッセージ）を合成する場合のみであったが、次の第4実施形態は、画像等を合成するのみでなく、さらに、音声データをも扱うようにして、撮影時等における娯楽性をより一層高めたもので

ある。

【0030】

レンズ付きフィルムの筐体内部、あるいは普通のカメラのフィルムのパトローネにICチップを設け、さらに、小型のスピーカをレンズ付きフィルムあるいはカメラボディに付属させる。ICチップには、この小型スピーカで再生すべき各種再生用データを記録する。このデータは、コマ毎に異なるデータとすることが好ましい。このデータは、テーマパーク入園時に予め一括入力してもよいし、各ゲートを通る毎にそのゲートのあるテーマエリアに対応したデータのみをゲートの発信機からICチップに入力するようにしてもよい。

データの内容としては、テーマパークのテーマソング等の音楽や、キャラクターや有名タレントの音声データ等が考えられる。あるいは、顧客が持ち込んだデータを入力するようなサービスを店頭で行うようにしてもよい。

【0031】

顧客がテーマパーク内で、撮影時、フィルム巻き上げ時あるいは特定のボタンをオンにしたとき等のタイミングで、前記ICチップに記録されたデータを再生し、付属のスピーカから出力するようにする。これにより、レンズ付きフィルムあるいはカメラが単なる撮影の道具だけでなく、娯楽性の高い遊具としての性格をも有することとなる。

さらには、各コマに対応する音楽の楽譜や歌詞を裏プリントするようにしてもよい。これらのことにより、写真撮影における娯楽性を大いに向上させることができる。

【0032】

また、レンズ付きフィルム、あるいはフィルムのパトローネにICチップを設けたため、以上の実施形態の他に、以下説明するような、レンズ付きフィルムあるいはICチップの付いたパトローネを装填したカメラをカード代わりに使用することもできるという応用も考えられる。

すなわち、顧客が、テーマパーク内で買い物をしたとき、その都度ICチップの付けられたレンズ付きフィルム等を見せて、その買い物情報をレンズ付きフィルム等に設けられたICチップに記録する。そして、最終ゲートでレンズ付きフ

ィルム等を見せてＩＣチップに記録されている買い物情報により、テーマパーク内でした買い物の料金を支払い、清算をする。顧客はその後でプリントの注文をすることとなる。このとき、買い物に応じた画像や文書等を裏プリントするようにしてもよい。例えば、コマーシャルや景品交換券等、あるいは家計簿風に集計した買い物情報を裏プリントする。コマーシャルはある企業の宣伝を表示するものであり、景品交換券は再びテーマパークに来たときに、それを見せると景品がもらえるというものである。また、家計簿風の買い物情報は、例えば、後年写真を見直した時に、その当時の物価等のその時代背景を示すものとして、写真を興味深いものとする。これらにより、写真の娯楽性を大いに増すことができる。

#### 【 0 0 3 3 】

なお、上に述べた実施形態においては、テーマパーク内で、プリント注文するのを原則とするが、何らかの事情でテーマパーク内でプリント注文できない場合には、テーマパーク外の業務提携しているラボ等でプリント注文することも可能である。

#### 【 0 0 3 4 】

以上、本発明のプリント方法について詳細に説明したが、本発明は以上の例には限定されず、本発明の要旨を逸脱しない範囲において、各種の改良や変更を行ってもよいのはもちろんである。

#### 【 0 0 3 5 】

##### 【発明の効果】

以上説明した通り、本発明によれば、写真の娯楽性を大いに向上させることが可能となる。

##### 【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の第 1 実施形態に係るプリント方法を実施するためのシステムの一例を示す説明図である。

【図 2】 本発明の第 2 実施形態に係るプリント方法を実施するためのシステムの一例を表す説明図である。

##### 【符号の説明】

1 0、1 1 0 レンズ付きフィルム

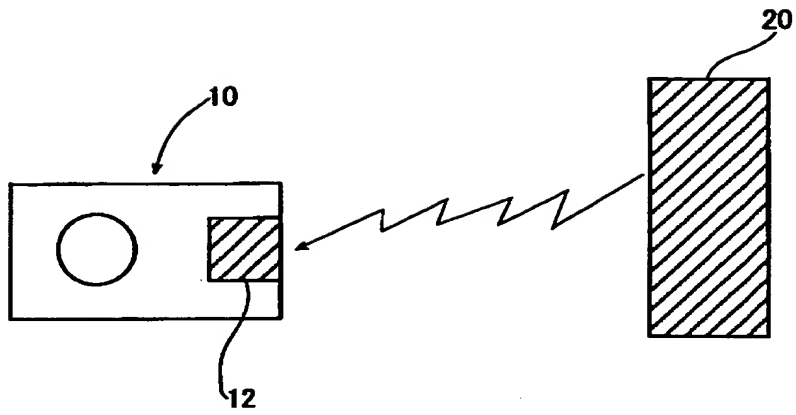
1 2、1 1 2 I Cチップ

2 0、1 2 0 ゲート

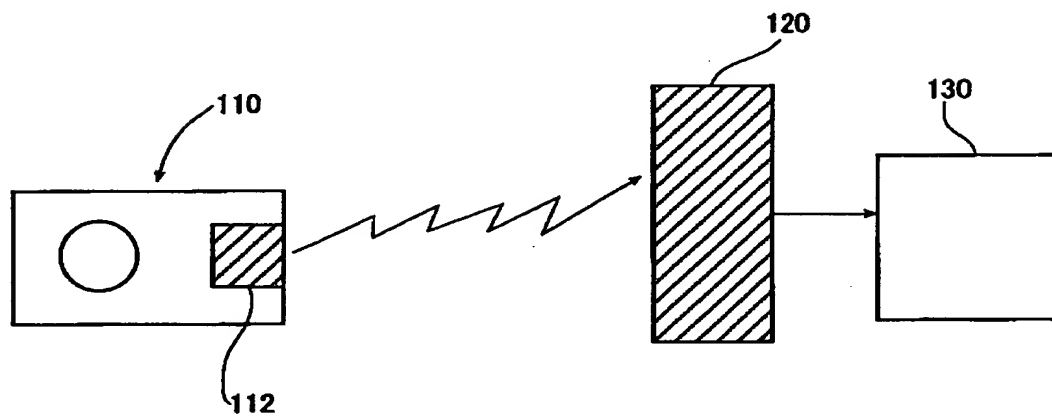
1 3 0 センターコンピュータ

【書類名】 図面

【図 1】



【図 2】



【書類名】            要約書

【要約】

【課題】 写真の娯楽性を向上させる。

【解決手段】 レンズ付きフィルムに I C チップを設け、該レンズ付きフィルムとデータ送受信機能を有する所定のゲートとの間でデータの伝達を行い、前記 I C チップで前記ゲートから所定の場所を示すゲート情報を受け、撮影コマ番号情報とともに該ゲート情報を前記 I C チップに記録し、プリント処理時に、前記 I C チップに記録された情報に基づいて、各コマの撮影場所をゲート情報より割り出し、該各コマの撮影場所に対応した所定の画像または文書を、各撮影コマ画像に合成または裏プリントすることを特徴とするプリント方法を提供することにより前記課題を解決する。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005201]

1. 変更年月日	1990年 8月14日
[変更理由]	新規登録
住 所	神奈川県南足柄市中沼210番地
氏 名	富士写真フイルム株式会社